

徴用工問題の山場です！

日本製鉄の責任逃れを許さない

2・17東京総行動・日本製鉄本社 行動にご参加をお願いします！

2023年2月17日(金) 午前8時45分~9時20分



ただひとりの生存者
原告李春植さん

「徴用工」問題がいよいよ解決の最終局面を迎えています。解決案として韓国の財団が企業の債務を「肩代わり」する案がこれまでも報道されていますが、1月31日の読売新聞は「徴用工問題「被告企業は直接負担せず」…日韓両政府調整」との見出しを掲げて大法院判決の当事者である日本製鉄と三菱重工がたとえ寄付金の形であったとしても資金を「負担」することは日本政府の「日韓請求権協定で全て解決済」に反するとして当該企業の負担を求めない方向で日韓両政府が調整を行っていると報じました。2018年に判決が出されて以降、会社が日本政府の立場に同調して判決を無視して一切履行の意思を示さないままいたずらに4年余が経過しました。また当時の安倍政権がいわゆる現金化＝強制執行にま

でいかなない段階で韓国を貿易優遇対象(ホワイト)国から除外する「経済制裁」を行ったため戦後最悪の日韓関係とさえ言われる事態を招きました。

会社は日本と韓国を通じて裁判で争った結果、最終的に賠償を命じられた判決の当事者であり、日本の裁判でも不法行為が認定された強制労働を被害者に強いた当事者です。これは自ら掲げる法令順守(コンプライアンス)違反です。日本政府の陰に隠れて謝罪も補償もないまま責任を逃れて済ませることは到底許されません。2月17日の東京総行動で本社への抗議・要請行動を行います。ぜひご参加ください！ 2023.2.3



千代田区丸の内二丁目6番1号(丸の内パークビルディング)

日本製鉄元徴用工裁判を支援する会

〒162-0823 東京都新宿区神楽河岸1-1 東京ボランティア・市民活動センター
メールボックスNo.29 E-mail mitsunobu100@hotmail.com

2・17 東京総行動計画表

